

2026年1月吉日

各位

第一生命保険株式会社
代表取締役社長 隅野 俊亮

第78回「保健文化賞」応募の推薦依頼について

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、弊社社業に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社は、保健衛生分野におけるご立派な業績と、長年にわたるご労苦への感謝と敬意を表することを目的に、1950年に本賞を創設しました。1959年より、受賞者の皆様は天皇后陛下に拝謁する機会を賜るなど、今日では権威ある賞として高く評価されております。これもひとえに皆さまのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、第78回保健文化賞は2月2日（月）より募集を開始します。

これまで個人応募の対象年齢を「原則として50歳以上」としていましたが、第78回より年齢制限を撤廃し、より多くの方々にご応募いただける条件へと改定いたしました。

つきましては、ここに関係書類を送付させていただきますので、応募者のすそ野拡大に向けて従来以上に、候補者のご推薦ならびに関係機関等へのご案内を賜れますと幸いです。

弊社は、公共性の高い生命保険事業を営む会社として、引き続き健康と安心をお届けすべく本賞の運営に取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 今回ご送付の書類

- (1) 厚生労働省推薦依頼文書
- (2) 募集要綱（冊子）
- (3) 保健文化賞について（ご案内チラシ）
- (4) 募集告知ポスター ※地方公共団体およびその他関係団体の皆さまのみ
- (5) 都道府県別応募状況

2. 弊社ホームページより募集要綱・応募用紙をダウンロードできます。

<https://www.dai-ichi-life.co.jp/dsr/society/challenges/hoken02.html>

3. 応募締切 2026年4月15日（水）

※本賞の応募は推薦が必要となります。

※推薦依頼文書は、厚生労働省と第一生命より都道府県知事、保健所設置市長、特別区長、医科・歯科・薬科・看護・福祉各大学、NPO管轄等の関係機関、過去受賞者へ送付しています。

以上

お問い合わせ

〒100-8411 東京都千代田区有楽町1-13-1
第一生命保険株式会社 総務部 保健文化賞担当
(山本・田畑・松浦・秋元・松本)
Tel :050-3780-6950
Mail: hobun1950@daiichilife.com

健生発 0202 第 2 号
令和 8 年 2 月 2 日

関係者各位

厚生労働省健康・生活衛生局長
(公印省略)

第 78 回保健文化賞候補者の推薦について (協力依頼)

保健文化賞候補者の推薦につきましては、毎年御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

御承知のとおり、第一生命保険株式会社が主催し、当省が後援している本事業は、保健衛生及び関連する福祉等の分野で優れた業績のあった団体及び個人を表彰し、これにより我が国における保健衛生の一層の向上を図るものであります。

つきましては、第 78 回表彰事業を実施するに当たりましても、候補者の推薦について御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

また、今回より保健文化賞要綱が改定され、個人応募の年齢制限撤廃等により、従来よりも幅広いご応募が可能となりました。

なお、候補者の推薦につきましては、地域に密着した地道で身近な活動や実際的な活動が対象とされておりますので、念のため申し添えます。

第77回迄 都道府県別応募件数一覧 (直近5年)

	2021年	73回	2022年	74回	2023年	75回	2024年	76回	2025年	77回	都道府県別	
	応募	受賞	応募	受賞								
1 北海道	3	1	1	1	3	1			1		8	3
2 青森県			1	1					1	1	2	2
3 岩手県	1		1				2				4	0
4 宮城県					2				1	1	3	1
5 秋田県					1	1	1	1			2	2
6 山形県									1	1	1	1
7 福島県	2				2	1	1	1	1	1	6	3
8 茨城県	1										1	0
9 栃木県											0	0
10 群馬県									1		1	0
11 埼玉県			3	2	2		1		2		8	2
12 千葉県			2				2	1	4	2	8	3
13 東京都	10	3	6	3	5		5	2	4	3	30	11
14 神奈川県	4	2	3	1	3		5	3	1		16	6
15 新潟県					1	1	1				2	1
16 富山県											0	0
17 石川県					2	1	1		1	1	4	2
18 福井県											0	0
19 山梨県											0	0
20 長野県			1	1					1		2	1
21 岐阜県					2						2	0
22 静岡県											0	0
23 愛知県	1		4	2	4	2					9	4
24 三重県					1	1	1				2	1
25 滋賀県					1		2	2			3	2
26 京都府	1	1	1		1	1	1	1			4	3
27 大阪府	4	2	1	1					2		7	3
28 兵庫県	1		2	1	1		3	1	3		10	2
29 奈良県					1	1					1	1
30 和歌山県							2		2	1	4	1
31 鳥取県					2	1					2	1
32 島根県	1										1	0
33 岡山県											0	0
34 広島県	2		3	1	1	1	2		1		9	2
35 山口県											0	0
36 徳島県											0	0
37 香川県	2	1			1		1		2		6	1
38 愛媛県					1		1				2	0
39 高知県											0	0
40 福岡県	2		2		1				1		6	0
41 佐賀県	1								1	1	2	1
42 長崎県	1	1			1				1		3	1
43 熊本県	1		3	1	2	1					6	2
44 大分県	1	1					2	2			3	3
45 宮崎県			1						1	1	2	1
46 鹿児島県			1		1						2	0
47 沖縄県	4	2			2						6	2
48 その他					1						1	0
合計	43	14	36	15	45	13	34	14	33	13	191	69

保健文化賞

主催：第一生命保険株式会社

後援：厚生労働省、社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団、社会福祉法人NHK厚生文化事業団

保健衛生向上のために・・・ 「保健文化賞」の創設

第一生命は、生命保険業を通じた社会への貢献とともに国民の皆さまの健康・保健衛生の向上に努めています。当賞は、保健衛生の向上に取り組む人々に感謝と敬意を表する賞として1950年に創設。おかげさまで今年78回目を迎えます。厚生労働省などの後援を得て毎年実施し、その時代におけるさまざまな課題に取り組んでこられた方々を表彰しています。

受賞者の方々は例年天皇皇后両陛下の拝謁をお受けいただき、権威ある賞として高く評価されています。



近年では・・・
「高齢者支援」「障がい者福祉」「メンタルヘルスケア」などに取り組む、NPO法人なども多く受賞されています。

過去の受賞者様ご紹介

受賞年 (受賞回)	受賞者名 (敬称略)	功績
2025年 (第77回)	<団体の部> 特定非営利活動法人 チームふくしま	無人福祉型子ども食堂の運営や「お互いさまチケット」の取組を通して、子育てで貧困世帯の生活・自立や障害者の就労・社会参加などを支援し、子どもたちの心身の健康づくりや地域共生社会の実現に貢献している。
2025年 (第77回)	<個人の部> 池田 正一	障害児に対する歯科医療の学術的確立及び地域における障害者歯科連携システムの構築のほか、血友病患者、HIV感染者及び無痛無汗症など難病患者に対する歯科・口腔衛生の実践を通して、差別のない歯科診療の向上に貢献している。
2024年 (第76回)	<団体の部> 認定特定非営利活動法人 マイママ・セラピー	相談場所の設置や講座の開催等により、自信を持って育児できる母親を育成するとともに、出産時に妊婦が利用できる「ゆりかごタクシー」の仕組みを他機関と協働して構築し、妊婦が安心して暮らせる地域づくりに貢献している。
2024年 (第76回)	<個人の部> 大田 仁史	シルバーリハビリ体操の考案と長きにわたる体操指導士の養成により、茨城県内外に同体操を普及させるとともに、高齢者が自主的・継続的に介護予防に取り組める体制を構築し、介護予防の推進に貢献している。

第一生命の社会貢献事業

保健衛生の分野で活動されている方々に贈る

第78回「保健文化賞」 募集要綱

第78回保健文化賞は、2026年2月2日(月)から4月15日(水)まで募集しています。

従来は、個人応募の対象年齢を「原則として50歳以上」としていましたが、**第78回保健文化賞より、年齢制限を撤廃することで、より多くの方々にご応募いただけるようになりました。**ご応募・ご推薦をお待ちしています！

対象

- 健康増進・疾病予防などの保健医療分野、高齢者・障がい者の保健福祉分野、少子化対策等、地域に密着した地道で身近な活動や実際的な活動をされている団体・個人
- 活動実績が原則として10年以上（※）あり、かつ将来の活動も期待できる団体・個人
（※）新型コロナウイルス感染症対策を主たる目的とする活動に限り、活動年数は問いません。

応募にあたっては必ず推薦者（1団体・あるいは個人1名）が必要となります。

その他、表彰歴等によりご応募いただけない場合があります。

詳しくは募集要綱をご覧ください。

応募方法

- 規定の応募用紙にご記入のうえ、ワードデータをEメールにて送信ください。
第一生命保険株式会社 総務部 保健文化賞担当
Eメール：hobun1950@daiichilife.com
- 応募締切：2026年4月15日（水）
- 審査・発表：2026年9月上旬

表彰等

- 受賞者全員に以下をそれぞれ贈呈します。
 - ・厚生労働大臣賞（表彰状）
 - ・第一生命賞（感謝状、賞金：団体200万円、個人100万円）
 - ・朝日新聞厚生文化事業団賞（記念品）
 - ・NHK厚生文化事業団賞（記念品）



1950年（第1回） 贈呈式

募集要綱・応募用紙は第一生命オフィシャルホームページに掲載しています。



第一生命 保健文化賞

検索

